

# これから大きな災害は 起こり得ます!

**参加費無料**

## ～あなたに何ができるか一緒に考えましょう～

3・11から10年を超え、その災害の傷跡は未だ多く残り、苦しんでいる人も未だ沢山います。それにもかかわらず、近年のコロナの影響もあってか、その記憶が薄れつつあるという話を聞くことがあります。私たちにとって3・11の大きな教訓は「大きな災害が起こり得ることを忘れてはならない」ということだと思います。

そこで今回のワークショップでは、私たちの防災についての意識を改めて検討してみたいと思います。その上で、「自分や家族が災害被害をまぬがれるためには何が必要か」をみんなで考えてみませんか。きっと今後役に立つ新たな発見があるはずです。



日時 ● 2022年 **7月24日(日)** 13:30～16:00

**定員30名**  
(事前申込制、先着順)

場所 ● 富山大学五福キャンパス 黒田講堂会議室

**基調講演 (話題提供)**

### 「災害と防災」

富山大学都市デザイン学部 教授 原 隆史 先生

**協議のポイント**

- あなたの防災に対する考えを教えてください。
- 家族や地域とのつながりという点で、「ここが弱点になる」と思うことは何ですか？
- 普段の生活の場（家庭や職場）で、防災上不安なことは何ですか？
- 改めて、今私たちが備えるべきこと、行動すべきことは何だと思いますか？

**各グループの発表・講評**

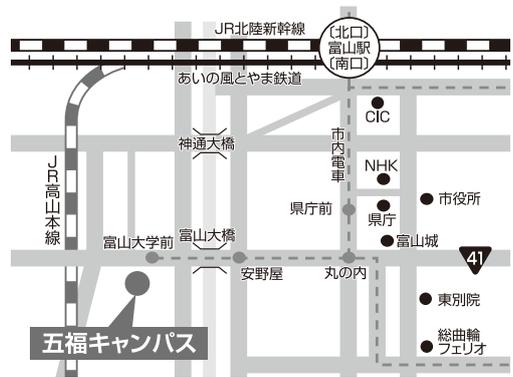
### ワークショップ参加申込書

お名前	フリガナ	電話番号	
		メールアドレス	
ご住所	〒      ー		

## 交通案内 JR富山駅から

- 市内電車「富山大学前」行き「富山大学前」下車 約15分
- バス「新高岡駅」「小杉駅前」「富大附属病院循環」行きなど「富山大学前」下車 約10分

※公共交通機関を利用くださるようお願いいたします。



## 新型コロナウイルス感染防止対策

- (1)マスクの着用をお願いします。
- (2)設置されているアルコール消毒液で手指消毒を行って下さい。
- (3)発熱等風邪の症状がみられるときは、参加を控えて下さい。
- (4)受付時に非接触型体温計にて検温します。37.5度以上の方は、参加できません。
- (5)受付の際には、ソーシャルディスタンスを確保のうえお並び下さい。
- (6)ソーシャルディスタンス確保のため、座席は十分離しております。また、換気のため、窓等を開けますので、ご協力願います。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、本ワークショップを中止する場合があります。

## ワークショップの申込方法

以下の3つの中から1つを選んでお申し込み下さい。 申込期限: 2022年7月14日(木)

- (1)申し込みフォームに必要な情報をご記入の上、送信して下さい。

以下のサイトにアクセスし、必要な情報を入力して送信して下さい。

<https://forms.gle/tSnmHE5bNeGUCjDj6>



- (2)チラシ表面下側の申込書に必要な情報をご記入の上、提出(または郵送)して下さい。

(提出・郵送先)

〒930-8555 富山県富山市五福3190 富山大学地域連携推進機構生涯学習部門

- (3)以下のメールアドレスに氏名(フリガナ)、住所、電話番号、メールアドレスをご記入の上、送信して下さい。メールのタイトルは「ワークショップ参加申込」として下さい。

(富山大学地域連携推進機構生涯学習部門共通アドレス) [lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp](mailto:lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp)

## お問合せ ● 富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555 富山県富山市五福3190 TEL:076-445-6956 E-mail:[lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp](mailto:lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp)